



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月2日

上場会社名 平河ヒューテック株式会社
コード番号 5821 URL <https://www.hewtech.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役執行役員社長
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
四半期報告書提出予定日 2023年11月7日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

(氏名) 篠 祐一
(氏名) 星 一昭
TEL 03-3457-1400
配当支払開始予定日 2023年12月8日

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	14,260	△10.9	772	△39.3	1,106	△35.3	677	△52.9
2023年3月期第2四半期	16,006	14.3	1,273	15.4	1,710	61.0	1,436	92.2

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,674百万円 (△25.9%) 2023年3月期第2四半期 3,607百万円 (274.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	48.20	—
2023年3月期第2四半期	102.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	46,303	36,499	78.8	2,597.62
2023年3月期	44,269	34,134	77.1	2,429.61

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 36,489百万円 2023年3月期 34,129百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	14.00	—	22.00	36.00
2024年3月期	—	18.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	△0.7	2,750	△11.4	2,800	△20.0	2,100	△28.9	149.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	17,627,800 株	2023年3月期	17,627,800 株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	3,580,507 株	2023年3月期	3,580,463 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	14,047,321 株	2023年3月期2Q	14,047,385 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期第2四半期の個別業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	5,721	△5.4	398	△20.2	678	△26.4	524	△51.5
2023年3月期第2四半期	6,047	17.1	499	32.8	920	105.0	1,082	199.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	37.34	—
2023年3月期第2四半期	77.08	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年3月期第2四半期	22,442	16,262	16,262	15,928	72.5	1,157.70	1,133.89	
2023年3月期	22,155	15,928	15,928	15,928	71.9	1,133.89	1,133.89	

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 16,262百万円 2023年3月期 15,928百万円

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、11月17日(金)に四半期決算説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善から緩やかに回復しました。

海外経済においても緩やかな持ち直しが続いておりますが、インフレの進行による各国の金融引締め継続、中国の不動産市場の停滞と個人消費の鈍化、ウクライナ紛争の長期化と、依然先行きが不透明となっております。

当社グループを取り巻くエレクトロニクス業界におきましては、車載市場においては半導体や部材の調達難の解消から堅調に推移しました。半導体関連の設備投資は調整局面が続き、産業機器市場においても調整の動きが強まり、先行きが不透明な状況が続いております。

このような環境の下、売上高は142億60百万円（前年同期比10.9%減）となりました。売上高が減少したことにより、営業利益は7億72百万円（同39.3%減）となりました。経常利益は円安に伴う為替差益により11億6百万円（同35.3%減）となりました。前年同期に発生しました固定資産売却益5億64百万円（特別利益）、為替換算調整勘定取崩額1億44百万円（特別損失）は無くなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億77百万円（同52.9%減）となりました。

主なセグメント別の業績は、次のとおりです。

（電線・加工品）

半導体検査装置用ケーブルは半導体関連の設備投資抑制の動きが続き減少となり、半導体製造設備関連をはじめとした産業機器用ケーブル、その他ケーブル全般も減少しました。また、北米のエネルギー産業関連ケーブルは予定していた案件の失注や延伸があり大幅減少となりました。車載用ケーブルは自動車メーカーによる在庫調整の解消により前年同期水準まで回復し、医療用ケーブルは各医療機器向けが伸び増加、アミューズメント用は前年同期水準となりました。以上により、売上高は120億19百万円（前年同期比13.8%減）となりました。売上の減少等により、セグメント利益は8億7百万円（同39.6%減）となりました。

（電子・医療部品）

電子の分野において、ネットワーク機器は専門用途品の売上が前年同期同様に好調な水準で推移し、EV用普通充電器の売上が伸長しました。医療部品の分野では医療用特殊チューブの売上は前年同期水準にて推移しました。以上により、売上高は22億24百万円（前年同期比8.7%増）となりました。売上の増加等により、セグメント利益は4億26百万円（同13.6%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ20億33百万円増加し、463億3百万円となりました。主な増加は、現金及び預金21億45百万円、機械装置及び運搬具3億7百万円、建物及び構築物2億46百万円であり、主な減少は、受取手形、売掛金及び契約資産6億61百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ3億30百万円減少し、98億3百万円となりました。主な増加は、長期借入金1億97百万円、賞与引当金1億61百万円であり、主な減少は、支払手形及び買掛金10億91百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ23億64百万円増加し、364億99百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定18億97百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益6億77百万円であり、主な減少は、利益剰余金の配当3億9百万円であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期の業績予想につきましては、2023年5月10日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,224	11,369
受取手形、売掛金及び契約資産	9,125	8,464
有価証券	100	—
商品及び製品	2,843	2,816
仕掛品	891	874
原材料及び貯蔵品	5,761	5,646
その他	508	453
貸倒引当金	△3	△4
流動資産合計	28,451	29,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,872	5,119
機械装置及び運搬具(純額)	5,819	6,126
土地	885	894
その他(純額)	1,019	1,122
有形固定資産合計	12,597	13,264
無形固定資産	969	1,019
投資その他の資産	2,250	2,399
固定資産合計	15,817	16,682
資産合計	44,269	46,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,859	1,768
短期借入金	2,064	2,013
未払法人税等	485	527
賞与引当金	75	237
その他	1,338	1,680
流動負債合計	6,823	6,226
固定負債		
長期借入金	1,171	1,368
退職給付に係る負債	2,040	2,092
役員退職慰労引当金	47	48
その他	52	68
固定負債合計	3,311	3,577
負債合計	10,134	9,803
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,555	1,555
資本剰余金	1,459	1,459
利益剰余金	28,622	28,991
自己株式	△2,340	△2,340
株主資本合計	29,296	29,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	648	749
為替換算調整勘定	4,153	6,050
退職給付に係る調整累計額	31	25
その他の包括利益累計額合計	4,832	6,824
非支配株主持分	4	9
純資産合計	34,134	36,499
負債純資産合計	44,269	46,303

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	16,006	14,260
売上原価	12,453	11,070
売上総利益	3,552	3,189
販売費及び一般管理費	2,278	2,417
営業利益	1,273	772
営業外収益		
受取利息	11	64
受取配当金	20	21
為替差益	379	228
その他	50	48
営業外収益合計	462	362
営業外費用		
支払利息	13	16
機械装置除却損	5	9
その他	6	2
営業外費用合計	25	28
経常利益	1,710	1,106
特別利益		
固定資産売却益	564	—
投資有価証券売却益	—	9
特別利益合計	564	9
特別損失		
為替換算調整勘定取崩額	144	—
貸倒引当金繰入額	3	—
特別損失合計	148	—
税金等調整前四半期純利益	2,126	1,115
法人税、住民税及び事業税	697	466
法人税等調整額	△7	△32
法人税等合計	689	433
四半期純利益	1,436	681
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,436	677

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,436	681
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	100
為替換算調整勘定	2,328	1,897
退職給付に係る調整額	△5	△6
その他の包括利益合計	2,171	1,992
四半期包括利益	3,607	2,674
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,607	2,669
非支配株主に係る四半期包括利益	0	4

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自2022年4月1日至2022年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,947	2,045	15,993	13	16,006	—	16,006
セグメント間の内部 売上高又は振替高	40	11	51	—	51	△51	—
計	13,987	2,056	16,044	13	16,057	△51	16,006
セグメント利益	1,336	375	1,711	13	1,724	△451	1,273

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4億51百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4億8百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	電線・加工 品	電子・医療 部品	計				
売上高							
外部顧客への売上高	12,019	2,224	14,243	17	14,260	—	14,260
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22	6	28	—	28	△28	—
計	12,041	2,230	14,272	17	14,289	△28	14,260
セグメント利益	807	426	1,233	4	1,238	△465	772

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、転売品及び不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△4億65百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△4億38百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。